

テクノロジスト育成塾

第 13 回情報交換会

「開会のご挨拶」

平成 26 年 9 月 17 日

テクノロジストコンサルティング株式会社

代表取締役社長 テクノロジスト

黒岩 暎一

皆様、今晚は・・・。テクノロジストの黒岩でございます。

今回もお健やかにこの情報交換会へご臨席を賜りありがとうございます。

テクノロジスト育成塾は、一流の IT 活用のリーダを育成するコンセプトで 2007 年 10 月より第 1 期を開講し 7 年間 実施しています。この 9 月までに 84 社、**548 名**の卒業生を数えるまでになりました。

卒業後は、リーダとしてご活躍、あるいは、部長、役員にご昇格されているかたも多数輩出しております。

前回より、出来るだけ卒業生を中心にこの会の運営をお願いしたと思い、今回、TG 情報ネットワークの**本庄明史（あきふみ）氏**に司会をお願いしております。

(5名の外部講師)

なお、ご存じのように育成塾では、「経営とシステム」の視点を実感して頂くために、開講当初より、現職のシステムご担当の経営の方々へ外部講師をお願いしております。

直近の育成塾では、

- ① 東京海上日動火災保険 常務取締役 五十嵐 芳彦 様
- ② 東京スター銀行 専務執行役 CIO 村山 豊 様
- ③ FIXER 社 CEO 松岡 清一 様

の 3 名に、

今秋より新たに、

- ④ 三菱東京 UFJ 銀行 執行役員 システム部長 亀田 浩樹様
- ⑤ 野村ホールディングス 執行役員 CIO の中村正秀 様
- ⑥ 米国調査会社 Aite Group 鈴木 秦（すすむ） 様

の方々にもお願いをしています。

本日の会へは、海外出張などと重なり、ご出席をいただいておりますが、今後とも「経営とシステム」の視点を大事にしていきたいと思っております。

(2020 年)

さて、今から 6 年後の 2020 年は東京オリンピックの年です。日本の節目の年になる

とされています。情報システムに従事する我々にとっても節目になる年とっております。

育成塾の講義で松岡社長は「2020年のオリンピックはテレビでなく大多数の人は、スマホで見る時代になる」とICT活用の変革を話されていました。

また、受講企業の情報サービス業の方々は「2020年までの仕事の確保は見込める。問題は、その期間に次の時代の新事業が企画、立ち上がらせることが出来るかで、以降の存続が決まる」と新事業企画に向われています。

前回のこの席でご紹介しましたグーグルのエリック・シュミット、ジャレッド・コーエンの書『**The New Digital Age**』の内容も実際にどうなるのかがハッキリすると思います。

特に、「サイバーセキュリティとクラウド活用」が大きなファクターになります。本日、ご出席のNTTの横浜信一氏はサイバーセキュリティについての方向を見定めたいと、この情報交換会の後、米国の主要箇所を訪問調査されると伺っており、12月にはご一緒にセミナーを予定しています。私は、目玉として「Google Ideasのジャレッド・コーエンを呼んできてくれ」とお願いしています。

三菱総研の磯部常務は「シンクタンクと切れてしまつては、三菱総研のソリューションの存在意義がなくなる」といわれています。これまでのシンクタンクの関心は高い目線、中長期の目線での政治、経済、国防ですが、いまやICTの進展、活用は政治、経済、国防のすべてに深くかかわるシンクタンクのテーマにもなっています。

ICTが初めて生んだシンクタンク Google Ideas をしっかりベンチマークしたいと思う次第です。

(特別講演)

節目の時代へ備えて、人材育成が大事なテーマです。これからの企業のICT活用は、**BA次第**と思います。

本日の特別講演は、東京海上日動火災保険 常務取締役 五十嵐 芳彦 様に「BA人材の育成」をお願いしております。私も皆さまと共にお話を拝聴できることを楽しみにしております。(五十嵐様、よろしく申し上げます)

(締め：情報交換会)

この情報交換会は、「縁に**出会って縁を活かす**」生の情報を得る会です。

改めてよいご縁を作られ、良い交流をして頂けますようお願い致しまして私からのご挨拶とさせていただきます。

ご清聴、ありがとうございました。

(以上)